

平成27年9月 ~ 28年8月

第2期

川崎市自立支援介護講習会

講習会のしおり



川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

(研修の目的)

介護保険法の基本理念である「自立支援介護」の実践について学び、介護の技術や質・介護に携わる職員の方々の意識の更なる向上に役立てていただき、又、現在の介護方法を確認、介護の視点の新たな発見、自信を深めるきっかけとしていただく。

(カリキュラム)

	開催日／会場	内容
第1回	平成27年9月29日 13:30～17:00 (13:00～受付) 中原消防署4階講堂	【講義】身体的自立支援の基礎知識と理論 講師：竹内教授、坂田先生
第2回	平成27年11月26日 13:30～17:00 (13:00～受付) 第4庁舎2階ホール	【事例検討】水分ケアの確立 【報告】事業所内研修体制について 講師：坂田先生
第3回	平成28年2月4日 13:30～17:00 (13:00～受付) 高津区役所5階第1、 第2会議室	【事例検討】おむつ外しと歩行ケア 講師：坂田先生
第4回	平成28年4月上旬 13:30～17:00 (13:00～受付) 開催場所未定	【講義】認知症のケアー認知症改善のための基礎知識と理論 講師：竹内教授、坂田先生
第5回	平成28年6月上旬 13:30～17:00 (13:00～受付) 開催場所未定	【事例検討】認知症ケア 講師：坂田先生
第6回	平成28年8月上旬 13:30～17:00 (13:00～受付) 開催場所未定	【総括研修】 講師：坂田先生

※ 第4回以降は、川崎駅、武蔵小杉駅、武蔵溝口駅周辺の会場を予定しています。

（費用・テキスト）

- ・ 受講料は無料です。
- ・ 「介護の生理学」監修：竹内孝仁 出版社：秀和システム
- ・ 第1回で配布する「川崎市自立支援介護講習会」テキスト
（テキストは全ての回で使用するため、必ず持参してください。）

（研修を受講する際の注意事項）

- ① 講義の始まる5分前には、着席してください。
- ② 講習中、私語や居眠りをしないようにしてください。
- ③ 講習中、携帯電話での通話・メールはもちろんのこと、着信記録やメールをチェックすることなどもしないでください。緊急の連絡がある場合は、会議室の外でご対応をお願いいたします。

（会場使用にあたっての注意事項）

各会場とも公共交通機関をご使用ください。やむを得ず車でお越しになる場合は、有料の駐車場をご利用ください（各自ご負担ください）。

（欠席について）

原則すべての回の出席をお願いしておりますが、やむを得ず欠席する場合・他の職員の方でも出席できない場合には、事前に事務局（川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課）の担当者へお知らせください。またご不明な点などがある場合には、遠慮なく事務局の担当までお電話ください。

＜事務局＞

川崎市健康福祉局長寿社会部高齢者事業推進課

担当者：高橋・大森

電話：044-200-2454

FAX：044-200-3926

E-mail：40kosui@city.kawasaki.jp

(講師紹介) ※敬称略

国際医療福祉大学大学院 教授 竹内 孝仁

プロフィール

日本医科大学リハビリテーション科教授を経て、2004年から現職。
日本ケアマネジメント学会理事、パワーリハビリテーション研究会会長、
日本自立支援介護学会会長など多数の委員等を歴任。『介護予防の戦略と実践』、
『認知症は水で治る!』など著書多数。

株式会社 ケア・センス 坂田 佳美

プロフィール

高齢者施設の介護職員、介護会社の教育研修担当を経て、
現在は、有料老人ホーム紹介センター相談員、
全国老人福祉施設協議会主催 介護力向上講習会 副講師。

(事例検討の宿題について)

第1回目の講習会終了後から、毎回宿題が出されます。宿題については、次回の事例検討の資料となりますので、提出期限までに、以下の書類を事務局まで提出してください。

	講習日	宿題 テーマ	提出 シート	宿題対象期間	宿題提出 期限
第 1 回	平成27年9月 29日(火)	事前宿題 なし			
第 2 回	11月26日 (木)	水分ケア	1、2、3、4、5、 8、A、B	9月30日(水)～ 10月29日(木) のうちの4週間分	11月6日 (金)
第 3 回	平成28年 2月4日(木)	おむつ外し と歩行ケ ア	1、2、3、4、5、 7、8、A、B	11月27日(金)～ 12月31日(木) のうちの4週間分	1月8日(金)
第 4 回	4月	事前宿題 なし			
第 5 回	6月	認知症 ケア	1、2、3、4、5、 6、7、8、A、B	期間未定 4 週間取組	未定
第 6 回	8月	総括	1、2、3、4、5、 6、7、8、A、B	期間未定 4 週間取組	未定

(提出用シートについて)

○毎回提出シートが異なりますので、川崎市ホームページから該当回のデータをダウンロードしてください。

《川崎市のホームページ》

川崎市トップページ→暮らし・手続き→福祉・介護→高齢者・介護保険→かわさきいきいき
広報→「川崎市自立支援介護講習会」

URL : <http://www.city.kawasaki.jp/350/page/0000070005.html>

○各シートの記載方法については各回にご説明します。

○提出シートは事例(ケース)毎セットとなりますので、1ファイル1事例(ケース)とし漏れのな
いように記載してください。

○各回対象のケースは同じ方を継続して行う必要はありません。

○宿題対象期間以外については、各事業所で取り組んでみましょう。

(宿題の提出方法について)

電子メールでの提出のみでお願いいたします。電子データにより資料を作成するためご協力をお願いいたします

メール件名を「第○回自立支援宿題提出((受講者番号)事業所名)」と設定し メール
アドレス 40kosui@city.kawasaki.jpまでお送りください。

※宿題シートは個人情報が含まれているため、誤送信がないよう、注意してください。

○データの集計上、期限厳守で提出してください。

○メールデータ送付後、受信確認のため、必ずお電話で担当までご連絡ください。

○利用者の個人情報保護のため、個人を特定できる情報(氏名・住所等)については必ずイニシャル表記へ変更してください。また、他事業所が特定できる情報(事業所名・職員氏名等)は「●●病院」「▲▲デイサービス」「ABC訪問介護事業所」と置き換え記載してください。(提出シートはそのまま各事業所へ事例検討の際に配布します。)必ず提出前に個人情報が含まれていないことを確認し、送付してください。

○電子メール以外の提出をご希望の場合は事務局までご相談ください。

○宿題関係のご質問については、聞き間違い等を防ぐため及び記録を残し回答を共有化することを目的にお電話では回答していません。事務局までメール件名を「第○回自立支援質問((受講者番号)事業所名)」と設定し、お送りください。ご協力をお願いいたします。

○内容についてのお問い合わせについては、回答にお時間をいただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(事例検討について)

○事例検討は提出いただいた宿題シートを使用します。ケアの手法や認知症状等の改善方法について質疑応答しながら、先生からアドバイスをいただくなど、受講者同士で検討を行います。

検討する事例は提出いただいたシートの中から各回数件ずつ選択します。

選ばれた事業所には事務局から連絡をし、事例検討当日、提出シートを使って簡単な事例発表をしていただきますので、各事業所は提出された事例(ケース)はどれでも発表できるように準備しておいてください。

○各自の事例だけでなく、他受講者の方の検討を聞くことがとても勉強になります。よく聞いてみましょう。同じ認知症の方の介護をしている事業者同士、わかり合える部分も多いと思います。

○事例検討をしていると、他受講生の方の個人情報を知ることになりますが、研修会場外では口外無用、お互いに秘密を守りましょう。